

堺市民芸術文化ホール条例施行規則

(趣旨)

第1条 この規則は、堺市民芸術文化ホール条例（平成27年条例第52号。以下「条例」という。）第27条の規定に基づき、堺市民芸術文化ホール（以下「ホール」という。）の管理及び運営について必要な事項を定める。

(開館時間及び休館日)

第2条 ホール（駐車場を除く。）の開館時間は、午前9時から午後10時までとする。ただし、市長は、特に必要があると認めるときは、これを変更することがある。

2 ホールの休館日は、次のとおりとする。ただし、市長は、特に必要があると認めるときは、休館日を変更し、又は臨時に休館し、若しくは開館することがある。

(1) 毎月第2火曜日及び第4火曜日。ただし、これらの日が国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）第3条に規定する休日にあたるときは、休館しない。

(2) 12月29日から翌年の1月3日までの日

(使用の申請)

第3条 条例第3条第1項の規定により使用許可を受けようとするものは、次の各号に掲げる区分に応じ、当該各号に定める堺市民芸術文化ホール使用申請書により市長に申請しなければならない。

(1) 大ホール、小ホール、大スタジオ及び文化交流室（文化交流室A、文化交流室B及び文化交流室Cを一体的に、かつ、連続して2日（1日に満たない端数（別表第1に規定する全日以外の時間区分をいう。）がある場合もそれぞれ1日とみなし、当該端数がその翌日又は前日における文化交流室の使用に係る時間区分と連続していない場合においては、連続した2日とみなさない。）以上の期間にわたり、文化芸術作品に係る展示のために使用する場合（以下「大規模使用時」という。）に限る。） 様式第1号（甲）

(2) 前号に掲げる施設（大規模使用時に該当しない場合における文化交流室を除く。以下「大ホール等」という。）以外の施設 様式第1号（乙）

2 前項の規定による申請は、次の各号に掲げる場合に依り、当該各号に定める日から受け付けるものとする。ただし、市長において特に必要があると認めるときは、当該各号に定める日前においても、申請を受け付けることができる。

(1) 大ホール等を使用しようとする場合（大ホール等と併せて他の施設を使用しようとする場合を含む。） 使用しようとする日の12月前の日の属する月の初日以後において

第5条第2項に規定する利用調整が終了した日(使用日時の重複がない場合にあってはその旨の通知をした日)

(2) 大ホールを使用しようとする場合(前号に定める日以後の申請に基づく使用許可を受けたのでは、開催に支障を来すと認められる国際的な催し等で、市長が別に定める基準に該当するもののために使用しようとする場合に限り、大ホールと併せて他の施設を使用しようとする場合を含む。) 使用しようとする日の24月前の日の属する月の初日以後において第5条第2項に規定する利用調整が終了した日(使用日時の重複がない場合にあってはその旨の通知をした日)

(3) 文化交流室(大規模使用時を除く。)、多目的室又は小スタジオを使用しようとする場合 使用しようとする日の11月前の日の属する月の初日

(4) 前3号に掲げる施設以外の施設を使用しようとする場合 使用しようとする日の3月前の日の属する月の初日

(利用登録の申請)

第4条 前条第2項第1号の規定にかかわらず、次の各号のいずれかに該当するもののうち利用登録をしているものが大ホール等を使用しようとするときは、使用しようとする日の属する月の13月前の日の属する月の初日以後において次条第2項に規定する利用調整が終了した日(使用日時の重複がない場合にあってはその旨の通知をした日)から前条第1項の規定による申請を受け付けることができる。

(1) 本市の区域内(以下「市内」という。)に住所を有する者

(2) 法人その他の団体又は事業所でその所在地が市内に存するもの

(3) 本市における文化芸術の振興に寄与する団体で市長が適当と認めるもの

2 前項の利用登録は、堺市民芸術文化ホール利用登録(変更)申請書(様式第2号)に同項各号の規定に該当することを証する書類を添付して市長に提出してしなければならない。

3 市長は、前項の規定による申請書の提出があったときは、その内容を審査し、適当と認めるときは、当該申請書を提出したものに対し利用登録書を交付するものとする。

4 前項の登録書の交付を受けたものが、登録した事項に変更があったときは、速やかに堺市民芸術文化ホール利用登録(変更)申請書を市長に提出しなければならない。

5 市長は、第3項の登録書の交付を受けたものが、次の各号のいずれかに該当するときは、その利用登録を取り消すことができる。

(1) 偽り又は不正の手段により利用登録を受けたとき。

(2) 条例又はこの規則に違反したとき。

(3) その他市長において利用登録が不適切であると認めるとき。

(計画書の提出)

第5条 大ホール等を使用しようとするものは、第3条第1項の規定による申請に先立ち、堺市民芸術文化ホール使用計画書（様式第3号）を市長に提出しなければならない。

2 市長は、前項の規定により提出された計画書において、大ホール等の使用日時に重複があったときは、別に定める基準により利用調整を行うものとする。

(開館時間を超過して使用する場合等)

第6条 大ホール等は、あらかじめ許可を得て第2条第1項の開館時間を超過し、又は繰り上げて使用することができる。

2 前項の規定により開館時間を超過し、又は繰り上げて使用しようとするものは、第3条第1項の規定による申請の際に、その旨を申し出なければならない。ただし、市長において特別の事由があると認めるときは、使用しようとする日の1月前までに申し出ることで足りるものとする。

(使用許可)

第7条 使用許可は、条例第10条第3項の規定による後納の場合を除き、使用料の納付があった後、堺市民芸術文化ホール使用許可書（大ホール等にあつては様式第4号（甲）、大ホール等以外の施設にあつては様式第4号（乙）。以下「使用許可書」という。）を申請者に交付して行う。

(使用の制限)

第8条 市長は、条例第3条第2項各号に規定する場合のほか、次の各号のいずれかに該当するときは、ホールの使用を許可せず、又は使用許可を取り消し、若しくは使用を制限することができる。

(1) 専ら物品の販売のために使用するとき。ただし、文化交流室については、この限りでない。

(2) 前号に掲げるもののほか、ホールの管理上支障があり、市長が不適當であると認めるとき。

(使用許可の順位)

第9条 使用許可（第5条第2項に係るものを除く。）の順位は、使用の申請書を受理した順位によるものとする。ただし、市長が公益上特に必要があると認めるときは、この限りでない。

(使用許可書の提示義務)

第 10 条 使用許可を受けたもの（以下「使用者」という。）は、その使用中、第 7 条の規定により交付を受けた使用許可書を携帯し、係員から求められたときは、いつでもこれを提示しなければならない。

(使用許可の変更)

第 11 条 使用者は、許可を受けた事項のうち、使用期日又は使用施設を変更しようとするときは、次の各号に掲げる区分に応じ、当該各号に定める日までに堺市民芸術文化ホール使用許可変更申請書（様式第 5 号）に使用許可書を添付して市長に申請しなければならない。

- (1) 大ホール 使用しようとする日前 3 月
- (2) 小ホール及び大スタジオ 使用しようとする日前 1 月
- (3) 文化交流室（大規模使用時に限る。） 使用しようとする日前 15 日
- (4) 前 3 号に掲げる施設（大規模使用時に該当しない場合における文化交流室を除く。）
以外の施設 使用しようとする日前 7 日

2 市長は、前項の規定による申請があった場合において、やむを得ない理由があると認めるときは、1 回に限り、使用許可の変更を承認するものとする。

3 前 2 項の規定にかかわらず、市長は、使用日当日に生じた特別の理由により使用者がホール（駐車場を除く。次項において同じ。）の使用時間の延長を申請した場合であって、特にやむを得ない理由があると認めるときは、当該延長に係る使用許可の変更を承認することがある。

4 前 3 項の規定にかかわらず、市長は、天災地変その他使用者の責めに帰さない事故があった場合において、使用許可を変更してホールを使用させることが適当であると認めるときは、当該使用者の申出により当該使用許可の変更を承認することがある。この場合において、当該申出は、第 1 項の申請書により行わなければならない。

5 市長は、前 3 項の規定により使用許可の変更を承認したときは、使用許可書を訂正の上、使用者に再交付するものとする。

(使用料)

第 12 条 条例第 10 条第 1 項の市長が定める使用料は、別表第 1 のとおりとする。

2 条例第 10 条第 2 項の市長が定める使用料は、別表第 2 のとおりとする。

3 市長は、条例第 3 条第 1 項後段の規定により使用許可の変更を承認したときは、既納の使用料を変更後の使用許可に係る使用料（以下この項において「変更後の使用料」という。）

の全部又は一部に充てることができる。この場合において、既納の使用料に残額が生じたときは当該残額を還付しないものとし、変更後の使用料に不足額が生じたときは当該不足額を直ちに使用者に追加納付させるものとする。

4 前項後段の規定にかかわらず、前条第4項の規定により使用許可の変更をした場合において、既納の使用料に残額が生じたときは、当該残額を還付するものとする。

5 条例第10条第3項の規定により使用料を後納させることができるものは、次のとおりとする。

(1) 国又は地方公共団体

(2) 前号に掲げる者のほか、市長が特に認めるもの
(使用料の減免)

第13条 条例第11条の規定により使用料を減額し、又は免除することができる場合及びその減額は、次のとおりとする。

(1) 本市又は条例第17条の規定によりホールの管理を行う指定管理者が主催する行事のために使用するとき。 全額

(2) 前号に掲げるもののほか、市長が特に認めるとき。 全額又は半額

2 条例第11条の規定により使用料の減額又は免除を受けようとするものは、堺市民芸術文化ホール使用料減免申請書(様式第6号)により市長に申請しなければならない。この場合において、市長は、必要と認めるときは、減額又は免除について、参考となる資料を添付させることがある。

(使用料の還付)

第14条 条例第12条第1項ただし書の規則で定める期日及び割合は、別表第3のとおりとする。ただし、第11条第2項の規定により使用許可の変更を承認した場合は、同表を適用しない。

2 条例第12条第2項の規定により使用料を還付することができる場合は、天災地変その他使用者の責めに帰さない理由により使用できなくなった場合とし、その還付額は、既納の使用料の全額とする。

3 前2項の規定により使用料の還付を受けようとするものは、堺市民芸術文化ホール使用料還付申請書(様式第7号)に使用許可書を添付して、市長に提出しなければならない。

(使用者の遵守事項)

第15条 使用者は、条例に定めるもののほか、次の事項を遵守しなければならない。

(1) 収容人員が使用する施設の定員を超えないこと。

- (2) 許可を受けないで物品の販売等をしないこと。
- (3) 所定の場所以外で飲食し、又は火気（喫煙を含む。）を使用しないこと。
- (4) 許可を受けないでホール内に貼り紙、くぎ打ち等をしないこと。
- (5) 許可を受けていない施設、附属設備等を使用しないこと。
- (6) 許可を受けないで附属設備等を所定の場所以外に持ち出さないこと。
- (7) 使用する施設の入館者に次条に定める事項を遵守させること。
- (8) 前各号に掲げるもののほか、係員から指示されたこと。

（入館者の遵守事項）

第 16 条 入館者は、次の事項を遵守しなければならない。

- (1) 騒音、放歌、暴力等他人に迷惑をかける行為をしないこと。
- (2) 所定の場所以外で飲食し、又は火気（喫煙を含む。）を使用しないこと。
- (3) 所定の場所以外に出入しないこと。
- (4) ホールを不潔にしないこと。
- (5) 前各号に掲げるもののほか、係員から指示されたこと。

（施設等の破損等の届出）

第 17 条 使用者及び入館者は、ホールの施設、附属設備等を破損し、又は滅失したときは、直ちに堺市民芸術文化ホール破損（滅失）届（様式第 8 号）により市長に届け出て、その指示を受けなければならない。

（使用終了の届出）

第 18 条 使用者は、ホール（駐車場を除く。）の使用を終えたときは、直ちに係員に届け出て、その検査を受けなければならない。

（保証金）

第 19 条 使用者は、条例第 7 条第 1 項又は第 2 項の規定により特別の設備を設けるときは、条例第 13 条第 1 項の保証金を納付しなければならない。ただし、国又は地方公共団体その他市長が特に認めた公共的団体については、この限りでない。

2 前項本文の保証金の額は、当該設備の撤去及び原状回復に要する費用に相当する額とする。

（駐車場の管理運営等）

第 20 条 駐車場の供用時間は、午前 8 時から午後 11 時までとする。ただし、市長は、特に必要があると認めるときは、これを変更することがある。

2 市長は、駐車場の管理上支障を及ぼすおそれがあるときは、駐車を拒み、又は駐車場か

らの退去を命ずることができる。

3 駐車場の利用者は、他の自動車の駐車を妨げるなど、駐車場の管理上支障を及ぼすおそれがある行為をしてはならない。

4 駐車場の施設若しくは附属設備又は他の自動車等に損害を与えた者は、その損害を賠償しなければならない。

5 本市は、駐車場において、利用者に次の各号のいずれかに該当する損害が生じたときは、その損害を賠償する責めを負わない。

(1) 災害その他不可抗力により生じた損害

(2) 自動車相互の接触、盗難等により生じた損害

(3) 前2号に掲げるもののほか、本市の責めに帰することができない事由により生じた損害

(駐車料金)

第21条 条例第14条第1項の市長が定める使用料（以下「駐車料金」という。）は、別表第4のとおりとする。

(駐車料金の減免)

第22条 条例第14条第3項の規定により駐車料金を減額し、又は免除することができる自動車及びその額は、次のとおりとする。

(1) 本市、国又は他の地方公共団体の公用自動車 全額

(2) 前号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める自動車 市長が必要と認める額

(駐車料金の還付)

第23条 条例第14条第4項ただし書の規定により駐車料金を還付することができる場合及びその還付額は、次のとおりとする。

(1) 天災地変その他駐車場の利用者の責めに帰さない理由により利用できなくなったとき。 全額

(2) 前号に掲げるもののほか、市長が特別の理由があると認めるとき。 その都度市長が定める額

2 第14条第3項の規定は、前項の規定により駐車料金を還付する場合について準用する。この場合において、第14条第3項中「使用料」とあるのは、「駐車料金」と読み替えるものとする。

(指定管理者の指定手続)

第24条 条例第19条第2項の申請書は、堺市民芸術文化ホール指定管理者指定申請書

(様式第 9 号) とする。

2 条例第 19 条第 2 項の規則で定める書類は、次のとおりとする。

- (1) 定款、寄附行為又はこれらに類する書類
 - (2) 法人の登記簿に記録されている事項の全部を証明する書類
 - (3) 役員名簿
 - (4) 前 3 号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める書類
- (委任)

第 25 条 この規則に定めるもののほか、ホールの管理及び運営について必要な事項は、所管部長が定める。

附 則

(施行期日)

1 この規則は、条例の施行の日から施行する。

(施行前の準備行為)

2 この規則の施行日以後の使用に係る使用の許可及び指定管理者の指定に関し必要な手続その他の行為については、この規則の施行前においても、この規則の例により行うことができる。

別表第1（第12条関係）

1 基本料金

(単位 円)

| 時間区分 種別 | | | 午前 | 午後 | 夜間 | 全日 | 時間 |
|----------------|-----------------------------------|-----|-------------------|------------------|-------------------|-------------------|---------|
| | | | 午前9時から 午前12時まで | 午後1時から 午後5時まで | 午後6時から 午後10時まで | 午前9時から 午後10時まで | 延長1時間ごと |
| | | | | | | | |
| 大ホール (全席使用) | 入場料として徴収する額が0円から1,000円までである場合 | 平日 | 64,000 | 114,000 | 139,000 | 275,000 | 25,000 |
| | | 休日等 | 77,000 | 137,000 | 167,000 | 330,000 | 30,000 |
| | 入場料として徴収する額が1,001円から3,000円までである場合 | 平日 | 97,000 | 171,000 | 209,000 | 413,000 | 38,000 |
| | | 休日等 | 116,000 | 205,000 | 250,000 | 495,000 | 45,000 |
| | 入場料として徴収する額が3,001円から5,000円までである場合 | 平日 | 129,000 | 228,000 | 278,000 | 550,000 | 50,000 |
| | | 休日等 | 155,000 | 274,000 | 334,000 | 660,000 | 60,000 |
| | 入場料として徴収する額が5,001円以上である場合 | 平日 | 193,000 | 342,000 | 417,000 | 825,000 | 75,000 |
| | | 休日等 | 232,000 | 411,000 | 501,000 | 990,000 | 90,000 |
| | 入場料として徴収する額が0円から1,000円までである場合 | 平日 | 53,000 | 70,000 | 70,000 | 193,000 | 18,000 |
| | | 休日等 | | | | | |

| | | | | | | | |
|--------------------|-----------------------------------|-----|---------|---------|---------|---------|--------|
| (小規模使用 (1428席)) | 円までである場合 | 休日等 | 63,000 | 84,000 | 84,000 | 231,000 | 21,000 |
| | 入場料として徴収する額が1,001円から3,000円までである場合 | 平日 | 80,000 | 105,000 | 105,000 | 290,000 | 27,000 |
| | | 休日等 | 95,000 | 126,000 | 126,000 | 347,000 | 32,000 |
| | 入場料として徴収する額が3,001円から5,000円までである場合 | 平日 | 105,000 | 140,000 | 140,000 | 385,000 | 35,000 |
| | | 休日等 | 126,000 | 168,000 | 168,000 | 462,000 | 42,000 |
| | 入場料として徴収する額が5,001円以上である場合 | 平日 | 158,000 | 210,000 | 210,000 | 578,000 | 53,000 |
| | | 休日等 | 189,000 | 252,000 | 252,000 | 693,000 | 63,000 |
| | 小ホール | 平日 | 22,000 | 28,000 | 28,000 | 78,000 | 7,100 |
| | | 休日等 | 26,000 | 34,000 | 34,000 | 94,000 | 8,600 |
| | 大スタジオ (練習使用時を除く。) | 平日 | 16,400 | 21,800 | 21,800 | 60,000 | 5,500 |
| | | 休日等 | 19,600 | 26,200 | 26,200 | 72,000 | 6,600 |

| | | | | | | |
|--|-----|------------------------------|------------|------------|------------|----------|
| 大スタジオ (練習使用時に限る。) | 平日 | 8, 8 0 0 | 1 1, 6 0 0 | 1 1, 6 0 0 | 3 2, 0 0 0 | 3, 0 0 0 |
| | 休日等 | 1 0, 6 0 0 | 1 4, 2 0 0 | 1 4, 2 0 0 | 3 9, 0 0 0 | 3, 6 0 0 |
| 文化交流室 A、B及びC (大規模使用時に限る。) | 平日 | 1 2, 6 0 0 | 1 6, 7 0 0 | 1 6, 7 0 0 | 4 6, 0 0 0 | 4, 2 0 0 |
| | 休日等 | 1 5, 2 0 0 | 2 0, 4 0 0 | 2 0, 4 0 0 | 5 6, 0 0 0 | 5, 1 0 0 |
| 文化交流室 A、B又はC (大規模使用時を除く。) | 平日 | A、B又はCの一室につき1時間までごとに9 0 0 | | | | |
| | 休日等 | A、B又はCの一室につき1時間までごとに1, 1 0 0 | | | | |
| 多目的室 | | 1時間までごとに2, 0 0 0 | | | | |
| 小スタジオA | | 1時間までごとに5 0 0 | | | | |
| 小スタジオB | | 1時間までごとに8 0 0 | | | | |
| 小スタジオC | | 1時間までごとに1, 0 0 0 | | | | |
| 大ホール中楽屋A及び B (会議室として使用する 場合に限る。) | | 1時間までごとに4 0 0 | | | | |
| 大ホール特別控室 | | 1, 0 0 0 | 1, 5 0 0 | 1, 5 0 0 | 4, 0 0 0 | |
| 小ホール小楽屋 | | 4 0 0 | 6 0 0 | 6 0 0 | 1, 6 0 0 | |
| 小ホール大楽屋 | | 6 0 0 | 7 0 0 | 7 0 0 | 2, 0 0 0 | |
| 大スタジオ控室 | | 5 0 0 | 6 0 0 | 6 0 0 | 1, 7 0 0 | |
| 交流・創作ギャラリー | | 3, 0 0 0 | 4, 0 0 0 | 4, 0 0 0 | 1 1, 0 0 0 | |
| 2階大ホールホワイエ | | 3, 2 0 0 | 4, 4 0 0 | 4, 4 0 0 | 1 2, 0 0 0 | |
| 屋上庭園 | | 1, 6 0 0 | 2, 2 0 0 | 2, 2 0 0 | 6, 0 0 0 | |

備考 この表において「休日等」とは、土曜日、日曜日及び国民の祝日に関する法律第3条に規定する休日をいう。

- 2 大ホール中楽屋A及び大ホール中楽屋Bは、文化交流室及び多目的室の使用ができないときに限り、会議室として使用を認めることがある。ただし、大ホールに係る使用許可が出されているときは、この限りでない。
- 3 交流・創作ギャラリー、2階大ホールホワイエ又は屋上庭園は、大ホール又は小ホールの使用状況により、その使用を認めないことがある。
- 4 条例別表第1第2項の「市外居住者」とは、第4条第1項各号に定めるもの（次項において「市内居住者」という。）以外のものをいう。
- 5 大ホールの小規模使用（1428席）に係る使用をすることができるのは、第4条第3項の利用登録書の交付を受けた市内居住者のみとする。
- 6 使用者が入場料その他これに類するものを徴収するとき、又は物品の展示販売その他営利を目的とする行為を行うときは、種別ごとに定めた基本料金にその5割に相当する額を加算する。ただし、大ホールにあっては、この限りでない。
- 7 許可を得て、第2条の開館時間を超過し、又は繰り上げて使用するとき、当該超過し、又は繰り上げて使用した時間1時間（1時間未満の時間は、1時間とみなす。）につき、種別ごとに時間欄に定める額を徴収する。許可を得て、時間区分を超過して使用する場合についても、同様とする。

別表第2（第12条関係）

1 附属設備セット使用料金

| 種別 \ 区分 | 品名 | 数量 | 使用料 |
|---------|----------------------------|----|---------|
| 舞台設備セット | 大ホールAセット | 一式 | 45,000円 |
| 照明設備セット | (演出のない大会、式典等) | | |
| 音響設備セット | 大ホールBセット | 一式 | 56,000円 |
| | (演出のない発表会、演奏会、クラシックコンサート等) | | |
| | 大ホールCセット | 一式 | 74,000円 |
| | (演出のある大規模の大会、式典、発表会等) | | |

| | | | |
|-------------------------------|---|----|---------|
| 照明設備セット | 大ホール照明セット (220キロワット以上) | 一式 | 60,000円 |
| 音響設備セット | 大ホール音響セット (主調整卓、常設スピーカー、移動式スピーカー、再生機器及び周辺機器) | 一式 | 25,000円 |
| 舞台設備セット 照明設備セット 音響設備セット | 小ホールAセット (演出のない発表会、演奏会、クラシックコンサート、大会、式典等) | 一式 | 31,000円 |
| | 小ホールBセット (演出のある大会、式典、発表会等) | 一式 | 47,000円 |

- 2 この表の使用料金は、午前、午後及び夜間の使用区分ごとに1回として計算する。
- 3 許可を得て、前項に規定する1回の使用区分を超過し、又は繰り上げて使用するときは、当該超過し、又は繰り上げて使用した時間1時間につき使用料の3割に相当する額を徴収する。
- 4 舞台、照明、音響等について、技術等を要する設備の設置等を行うときは、別途実費を徴収する。
- 5 その他この表において使用料金を規定していないものに係る使用については、実費を徴収する。

別表第3 (第14条関係)

| 施設の区分 | 期日 | 既納の使用料に乗じる割合 |
|---|----------------------------------|--------------|
| (1) 大ホール | 使用しようとする日(以下この表において「使用日」という。)前3月 | 2分の1 |
| (2) 小ホール及び大スタジオ | 使用日前1月 | 2分の1 |
| (3) 文化交流室(大規模使用時に限る。) | 使用日前15日 | 2分の1 |
| (4) 前3号に掲げる施設(大規模使用時に該当しない場合における文化交流室を除く。)以外の施設 | 使用日前7日 | 2分の1 |

別表第 4（第 2 1 条関係）

駐車料金

| 施設 | 駐車料金（1 台当たり） |
|-----|------------------|
| 駐車場 | 3 0 分につき 2 0 0 円 |

様式第 1 号（甲）（第 3 条関係）

堺市民芸術文化ホール使用申請書

年 月 日

堺市長 殿

| | | | |
|-------|------------|--------|-------|
| 申 請 者 | 利用登録番号 | | |
| | 法人又は団体の所在地 | | |
| | 法人名又は団体名 | | |
| | 代表者氏名 | (ふりがな) | 生年月日 |
| | | | 年 月 日 |
| | 電話番号 | | |

堺市民芸術文化ホール条例及び堺市民芸術文化ホール条例施行規則を遵守することを誓約し、同規則第 3 条第 1 項の規定により、次のとおり堺市民芸術文化ホールの使用を申請します。

| | | | |
|------------|---|----------------|--------------------------|
| *許可番号 | 第 号 | | |
| 使用期日 | 年 月 日 () から 年 月 日 () まで (日間) 本番使用時間 年 月 日 () 時から 年 月 日 () 時まで | | |
| 使用目的 | | | |
| 内 容 | 表示名称 (題名) | | |
| | 主な出演者又は講師名 | | |
| | 対象者 □一般 □関係者 | 入場見込人数 (人) | 入場料 □有り □無し (最大 円) |
| 使 用 設 | | | |
| 使 用 設 備 等 | | | |
| そ の 他 必要事項 | | | |
| 会 場 責 任 者 | 氏 名 | | |
| | 電話番号 | | |

申請に当たっては、次の内容をご確認のうえ、□にレを記入してください。

□ 利用に当たっては、堺市民芸術文化ホール条例及び堺市民芸術文化ホール条例施行規則並びに施設管理者の指示を遵守し、節度ある施設の利用を約束します。

□ 秩序又は風俗を乱す行為や施設等を破損する等の行為を行わないことを誓約します。準備と後片付けは、使用時間内に行うことを約束します。

□ 堺市暴力団排除条例（平成 2 4 年条例第 3 5 号）に基づき、本利用が暴力団の利益となる活動に該当すると認められるときは、使用を許可されず、又は許可を取り消されても異議のないことを誓約します。

注意

- 1 *印の箇所は、記入しないでください。
- 2 使用時間は、全て 2 4 時間制で記入してください。
- 3 使用期日欄における本番使用時間とは、公演等の上演時間をいいます。
- 4 本市の区域内に所在地（住所）を有する場合は、申請時に所在地（住所）を証明する書類を提示してください。ただし、利用登録をしている場合は、この限りではありません。
- 5 堺市暴力団排除条例に基づき、申請内容等の確認のため必要に応じて、関係機関に申請者の住所、氏名等申請書に記載されている情報を提供することがあります。

個人の申請については、法人名又は団体名欄を空白にし、所在地欄に住所を、代表者氏名欄に氏名を記入してください。

6 団体申請の場合は、役員名簿等の提出を求めています。
様式第 1 号（乙）（第 3 条関係）

堺市民芸術文化ホール使用申請書

年 月 日

堺市長 殿

| | | | |
|-------|------------|--------|-------|
| 申請者 | 利用登録番号 | | |
| | 法人又は団体の所在地 | | |
| | 法人名又は団体名 | | |
| | 代表者氏名 | (ふりがな) | 生年月日 |
| | 電話番号 | | 年 月 日 |
| 会場責任者 | 氏名 | | |
| | 電話番号 | | |

堺市民芸術文化ホール条例及び堺市民芸術文化ホール条例施行規則を遵守することを誓約し、同規則第 3 条第 1 項の規定により、次のとおり堺市民芸術文化ホールの使用を申請します。

| 番号 | *許可番号 | 使用日及び使用時間 | 使用施設 | 使用目的 | 対象者・利用予定人数 |
|----|-------|-----------|-------|------|------------|
| | | | 使用設備等 | 表示名称 | 入場料 |
| 1 | | 年 月 日 () | | | 一般・関係者 人 |
| | | 時～ 時 | | | 無・有 円 |
| 2 | | 年 月 日 () | | | 一般・関係者 人 |
| | | 時～ 時 | | | 無・有 円 |
| 3 | | 年 月 日 () | | | 一般・関係者 人 |
| | | 時～ 時 | | | 無・有 円 |
| 4 | | 年 月 日 () | | | 一般・関係者 人 |
| | | 時～ 時 | | | 無・有 円 |
| 5 | | 年 月 日 () | | | 一般・関係者 人 |
| | | 時～ 時 | | | 無・有 円 |

申請に当たっては、次の内容をご確認のうえ、□にレを記入してください。

- ☐ 利用に当たっては、堺市民芸術文化ホール条例及び堺市民芸術文化ホール条例施行規則並びに施設管理者の指示を遵守し、節度ある施設の利用を約束します。
- ☐ 秩序又は風俗を乱す行為や施設等を破損する等の行為を行わないことを誓約します。準備と後片付けは、使用時間内に行うことを約束します。
- ☐ 堺市暴力団排除条例（平成 2 4 年条例第 3 5 号）に基づき、本利用が暴力団の利益となる活動に該当すると認められるときは、使用を許可されず、又は許可を取り消されても異議のないことを誓約します。

注意

- 1 *印の箇所は、記入しないでください。
- 2 使用時間は、全て 2 4 時間制で記入してください。
- 3 本市の区域内に所在地（住所）を有する場合は、申請時に所在地（住所）を証明する書類を提示してください。ただし、利用登録をしている場合は、この限りではありません。
- 4 堺市暴力団排除条例に基づき、申請内容等の確認のため必要に応じて、関係機関に

個人の申請については、法人名又は団体名欄を空白にし、所在地欄に住所を、代表者氏名欄に氏名を記入してください。

申請者の住所、氏名等申請書に記載されている情報を提供することがあります。

5 団体申請の場合は、役員名簿等の提出を求めています。
様式第 2 号（第 4 条関係）

堺市民芸術文化ホール利用登録（変更）申請書

年 月 日

堺市長 殿

| | |
|---|-------------|
| <input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 変更 （ <input type="checkbox"/> にレを記入してください。） | |
| 申 請 者 (法人・団体) | 法人又は団体の所在地 |
| | 法人名又は団体名 |
| | 代表者氏名（ふりがな） |
| | 生年月日 |
| | 電話番号 |
| | ファックス番号 |
| | メールアドレス |

堺市民芸術文化ホール条例施行規則第 4 条第 2 項の規定により、次のとおり申請します。

| | |
|---------|----------|
| 担 当 者 | 氏名（ふりがな） |
| | 電話番号 |
| | ファックス番号 |
| | メールアドレス |
| 公 演 実 績 | |

申請に当たっては、次の内容をご確認のうえ、☐にレを記入してください。

☐ 堺市暴力団排除条例（平成 2 4 年条例第 3 5 号）に基づき、本利用が暴力団の利益となる活動に該当すると認められるときは、使用を許可されず、又は許可を取り消されても異議のないことを誓約します。

堺市民芸術文化ホール処理欄 *印の欄は、記入しないでください。

| | |
|----------|--|
| *利用者登録番号 | |
| *備考 | |

注意

- 1 申請に当たっては、活動状況を示す資料があれば添付してください。
- 2 申請時には、所在地を証明する書類を必ず添付してください。
- 3 虚偽の記載又は不適切な使用があった場合は、登録を抹消することがあります。

個人の申請については、法人名又は団体名欄を空白にし、所在地欄に住所を、代表者氏名欄に氏名を記入してください。

- 4 堺市暴力団排除条例に基づき、申請内容等の確認のため必要に応じて、関係機関に申請者の住所、氏名等申請書に記載されている情報を提供することがあります。
- 5 団体申請の場合は、役員名簿等の提出を求めることがあります。
- 様式第3号（第5条関係）

(表面)

堺市民芸術文化ホール使用計画書

年 月 日

堺市長 殿

| | |
|--------|--|
| 利用登録番号 | |
|--------|--|

| | | | |
|-----|------------|--------|-------|
| 提出者 | 法人又は団体の所在地 | | |
| | 法人名又は団体名 | | |
| | 代表者氏名 | (ふりがな) | 生年月日 |
| | | | 年 月 日 |
| | 電話番号 | | |

堺市民芸術文化ホール条例施行規則第5条第1項の規定により、次のとおり提出します。

| | | |
|----------------|----|-------------|
| 会場責任者 | 氏名 | 電話 () |
| | | ファックス番号 () |
| 舞台責任者 | 氏名 | 電話 () |
| | | ファックス番号 () |
| 催物名 | | |
| 催物内容 (出演者等) | | |

| | | | | | | |
|-----------------|---|-----------------------------|---|--|----|-------------|
| 使用希望日 | 第1希望日 | 年 月 日 () 時から 年 月 日 () 時まで | | | | |
| | 第2希望日 | 年 月 日 () 時から 年 月 日 () 時まで | | | | |
| | 第3希望日 | 年 月 日 () 時から 年 月 日 () 時まで | | | | |
| 使用施設 | <input type="checkbox"/> 大ホール (全席使用) <input type="checkbox"/> 大ホール (1428 席使用) ※市外居住者は使用できません。 | | <input type="checkbox"/> 小ホール <input type="checkbox"/> 大スタジオ <input type="checkbox"/> 文化交流室 (大規模使用時) | ※左記の施設と同時に使用するその他の施設 <input type="checkbox"/> 楽屋 <input type="checkbox"/> 文化交流室 <input type="checkbox"/> 多目的室 <input type="checkbox"/> 小スタジオ <input type="checkbox"/> その他 | | |
| 使用施設 [第1希望日] | 設 営 開始時間 | リハーサル 開始時間 | 開場 | 開演 | 終演 | 撤 去 終了時間 |
| [/ ()] | : | : | : | : | : | : |
| [/ ()] | : | : | : | : | : | : |
| [/ ()] | : | : | : | : | : | : |
| [/ ()] | : | : | : | : | : | : |

個人の提出については、法人名又は団体名欄を空白にし、所在地欄に住所を、代表者氏名欄に氏名を記入してください。

| | |
|---|--|
| 他の使用者 と重複した 場合におい て配慮して 欲しい事項 | |
|---|--|

(裏面)

| | | | | | |
|---------|--|--|-------|-----------|---|
| 主 催 者 名 | | | | | |
| 共 催 等 | <input type="checkbox"/> 有り () <input type="checkbox"/> 無し | | | | |
| 協賛・後援等 | <input type="checkbox"/> 有り () <input type="checkbox"/> 無し | | | | |
| 公演の種別 | 舞台芸術公演 | <input type="checkbox"/> 音楽 … クラシック、ポップス、伝統音楽等 | | | |
| | | <input type="checkbox"/> 演劇 … 現代演劇、歌舞伎、能、狂言、人形劇、ミュージカル等 | | | |
| | | <input type="checkbox"/> 舞踊 … バレエ、ダンス、日本舞踊、舞踏等 | | | |
| | | <input type="checkbox"/> その他… () | | | |
| | その他 | <input type="checkbox"/> 上記以外のもの () | | | |
| 入場対象者 | <input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 関係者 | | | | |
| 入 場 料 | <input type="checkbox"/> 有料 <input type="checkbox"/> 無料 (要整理券等) <input type="checkbox"/> 無料 (入場自由) | | | | |
| 入 場 券 | 入場見込数 | 名 | 発売予定日 | 年 月 日 () | |
| | 座席指定 | <input type="checkbox"/> 全席指定 <input type="checkbox"/> 一部指定 <input type="checkbox"/> 全席自由 | | | |
| | 席種 | ()指定・自由 | 円 | ()指定・自由 | 円 |
| | | ()指定・自由 | 円 | ()指定・自由 | 円 |
| | | ()指定・自由 | 円 | ()指定・自由 | 円 |
| | | 最高金額 (円) | | | |
| 催 物 情 報 | 情報公開予定日 | 年 月 日 () | | | |
| | 情報公開の可否 | <input type="checkbox"/> 既に公開可 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 公開日以降可 | | | |
| | ホームページ掲載希望 | <input type="checkbox"/> 有り <input type="checkbox"/> 無し | | | |

(その他使用の計画に係る特記事項があれば記入してください。)

計画書の提出に当たっては、次の内容をご確認のうえ、□にレを記入してください。

□ 堺市暴力団排除条例（平成24年条例第35号）に基づき、本利用が暴力団の利益となる活動に該当すると認められるときは、使用を許可されず、又は許可を取り消されて

も異議のないことを誓約します。

注意

- 1 堺市暴力団排除条例に基づき、記載内容等の確認のため必要に応じて、関係機関に提出者の住所、氏名等計画書に記載されている情報を提供することがあります。
- 2 提出者が団体の場合は、役員名簿等の提出を求めることがあります。

様式第 4 号（甲）（第 7 条関係）

堺市民芸術文化ホール使用許可書

年 月 日

様

堺市長



堺市民芸術文化ホールの使用を次のとおり条件を付して許可します。

| | | | |
|---------|---|----------------|--|
| 許可番号 | 第 号 | | |
| 使用期日 | 年 月 日 () から 年 月 日 () まで (日間) 本番使用時間 年 月 日 () 時から 年 月 日 () 時まで | | |
| 使用目的 | | | |
| 内 容 | 表示名称 (題名) | | |
| | 主な出演者又は講師名 | | |
| | 対象者 <input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 関係者 | 入場見込人数 (人) | 入場料 <input type="checkbox"/> 有り <input type="checkbox"/> 無し (最大 円) |
| 使用施設 | | | |
| 使用設備等 | | | |
| その他必要事項 | 準備打合せ 年 月 日 時頃 | | |
| 会場責任者 | 氏 名 | | |
| | 電話番号 | | |

使用許可条件（基本的事項）

- 1 準備と後片付けは、使用時間内にしてください。
- 2 この使用許可書は、常に携帯し、係員が要求するときは、これを提示してください。
- 3 許可なく、使用内容を変更しないでください。変更しようとするときは、使用許可の変更の申請を行ってください。ただし、やむを得ない事情があると認められるとき以外は、使用許可の変更は認めません。
- 4 使用権を譲渡し、他人に使用させ、又は許可なく使用目的以外に使用しないでください。
- 5 ホールの施設及び附属設備は、善良な管理者の注意をもって使用してください。もし当該施設等を破損し、又は滅失したときは、損害を賠償していただくことになります。
- 6 所定の場所以外で飲食し、又は火気（喫煙を含む。）を使用しないでください。
- 7 催し物等に係るポスター類の取扱いについては、事前に係員と相談してください。
- 8 非常口、消火設備等の周りには、物を置かないでください。
- 9 堺市民芸術文化ホール条例又は堺市民芸術文化ホール条例施行規則の各規定その他係員の指示に違反したときは、使用許可を取り消し、その使用を制限し、若しくは停止し、又は退去を命ずることがあります。この場合において、使用者に損害が発生しても、本市は、その責めを負いません。
- 10 前各項のほか、管理上必要があると認めるときは、条件を付けることがあります。

様式第 4 号（乙）（第 7 条関係）

堺市民芸術文化ホール使用許可書

年 月 日

様

堺市長



堺市民芸術文化ホールの使用を下記条件を付して許可します。

| 番 号 | 許 番 号 | 使 用 日 及 び 使 用 時 間 | 使 用 施 設 | 使 用 目 的 | 対 象 者 ・ 利 用 予 定 人 数 |
|------------------|-------------|----------------------|-----------|---------|---------------------|
| | | | 使 用 設 備 等 | 表 示 名 称 | 入 場 料 |
| 1 | | 年 月 日 () | | | 一般・関係者 人 |
| | | 時～ 時 | | | 無・有 円 |
| 2 | | 年 月 日 () | | | 一般・関係者 人 |
| | | 時～ 時 | | | 無・有 円 |
| 3 | | 年 月 日 () | | | 一般・関係者 人 |
| | | 時～ 時 | | | 無・有 円 |
| 4 | | 年 月 日 () | | | 一般・関係者 人 |
| | | 時～ 時 | | | 無・有 円 |
| 5 | | 年 月 日 () | | | 一般・関係者 人 |
| | | 時～ 時 | | | 無・有 円 |
| そ の 他 必 要 事 項 | | 準備打合せ 年 月 日 時頃 | | | |
| 会 場 責 任 者 | | 氏 名 | | | |
| | | 電話番号 | | | |

使用許可条件（基本的事項）

- 1 準備と後片付けは、使用時間内にしてください。
- 2 この使用許可書は、常に携帯し、係員が要求するときは、これを提示してください。
- 3 許可なく、使用内容を変更しないでください。変更しようとするときは、使用許可の変更の申請を行ってください。ただし、やむを得ない事情があると認められるとき以外は、使用許可の変更は認めません。
- 4 使用権を譲渡し、他人に使用させ、又は許可なく使用目的以外に使用しないでください。
- 5 ホールの施設及び附属設備は、善良な管理者の注意をもって使用してください。もし当該施設等を破損し、又は滅失したときは、損害を賠償していただくことになります。
- 6 所定の場所以外で飲食し、又は火気（喫煙を含む。）を使用しないでください。
- 7 催し物等に係るポスター類の取扱いについては、事前に係員と相談してください。
- 8 非常口、消火設備等の周りには、物を置かないでください。
- 9 堺市民芸術文化ホール条例又は堺市民芸術文化ホール条例施行規則の各規定その他係員の指示に違反したときは、使用許可を取り消し、その使用を制限し、若しくは停止し、又は退去を命ずることがあります。この場合において、使用者に損害が発生しても、本市は、その責めを負いません。
- 10 前各項のほか、管理上必要があると認めるときは、条件を付けることがあります。

様式第 5 号（第 11 条関係）

堺市民芸術文化ホール使用許可変更申請書

年 月 日

堺市長 殿

申請者 住所（所在地）
 法人名又は団体名
 氏名（代表者名）
 電話番号

⑨

次のとおり堺市民芸術文化ホールの使用許可を変更して下さるよう、堺市民芸術文化ホール条例施行規則第 11 条第 1 項の規定により、使用許可書を添えて申請します。

| | | | |
|------------|------------------------|------------------------|-----|
| 1 使用許可番号 | 年 月 日付け 第 号 | | |
| 2 変更事項 | 変 更 前 | 変 更 後 | |
| (1) 使用予定期日 | 年 月 日 時から 年 月 日 時まで | 年 月 日 時から 年 月 日 時まで | |
| (2) 使用予定施設 | | | |
| 3 変更の理由 | | | |
| * 堺市処理欄 | 変更後の金額 | 円 | 照合者 |
| | 既 納 額 | 円 | |
| | 差 額 | 円 | |
| | 既 納 額 照 合 | 年 月 日納入 | |

注意

- 再度の変更はできません（堺市民芸術文化ホール条例施行規則第 11 条第 4 項に規定する天災地変等に伴うものを除く。）。
- 使用許可の変更の承認後、当該使用許可の取消しがあっても、使用料の還付はできません（堺市民芸術文化ホール条例施行規則第 11 条第 4 項に規定する天災地変等に伴うものを除く。）。
- *印の欄は、記入しないでください。

様式第 6 号（第 1 3 条関係）

堺市民芸術文化ホール使用料減免申請書

年 月 日

堺市長 殿

申請者 住所（所在地）
法人名又は団体名
氏名（代表者名）
電話番号

印

堺市民芸術文化ホールの使用料の減免を受けたいので、堺市民芸術文化ホール条例施行規則第 1 3 条第 2 項の規定により、次のとおり申請します。

| | | |
|---------------|---|-----|
| 使 用 日 時 | | |
| 減 免 申 請 の 理 由 | | |
| * 使 用 料 額 | 円 | 備 考 |
| * 減 免 額 | 円 | |
| * 差 引 納 付 額 | 円 | |

注意 *印の欄は、記入しないでください。

様式第 7 号（第 1 4 条関係）

堺市民芸術文化ホール使用料還付申請書

年 月 日

堺市長 殿

申請者 住所（所在地）
法人名又は団体名
氏名（代表者名）
電話番号

印

次のとおり既納の使用料を還付してくださるよう、堺市民芸術文化ホール条例施行規則第 1 4 条第 3 項の規定により申請します。

| | | |
|---------------|---------------|-----|
| 使 用 許 可 | 年 月 日 付 け 第 号 | |
| 還 付 申 請 の 理 由 | | |
| * 既 納 の 使 用 料 | 円 | 備 考 |
| * 還 付 額 | 円 | |

注意 * 印の欄は、記入しないでください。

様式第 8 号（第 1 7 条関係）

堺市民芸術文化ホール破損（滅失）届

年 月 日

堺市長 殿

届出人 住所（所在地）
 法人名又は団体名
 氏名（代表者名）
 電話番号

印

下記のとおり堺市民芸術文化ホールの施設、附属設備等を破損（滅失）しましたので、堺市民芸術文化ホール条例施行規則第 1 7 条の規定により、届け出ます。

ついては、堺市民芸術文化ホール条例第 8 条第 2 項第 1 号の規定により、ご指示の方法によって賠償いたします。

記

- 破損（滅失）の日時
- 破損（滅失）の箇所又は物件
- 破損（滅失）の内容又は程度

| | |
|--------|-------|
| *賠償年月日 | 年 月 日 |
| *指示賠償額 | 円 |
| *賠償額 | 円 |

注意 *印の欄は、記入しないでください。

様式第 9 号（第 2 4 条関係）

堺市民芸術文化ホール指定管理者指定申請書

年 月 日

堺市長 殿

申請者 所在地
団体名
ふりがな
代表者氏名
生年月日

印

堺市民芸術文化ホールの指定管理者の指定を受けたいので、堺市民芸術文化ホール条例第 1 9 条第 2 項の規定により申請します。

注意 申請に当たっては、次の書類を添付してください。

- (1) 堺市民芸術文化ホールの管理運営に係る事業計画書及び収支予算書
- (2) 財務諸表等経営の状況を示す書類
- (3) 定款、寄附行為又はこれらに類する書類
- (4) 法人の登記簿に記録されている事項の全部を証明する書類
- (5) 役員名簿
- (6) その他市長が特に必要と認める書類